This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan



PUBLICATION NUMBER

55097220

PUBLICATION DATE

24-07-80

APPLICATION DATE

19-01-79

APPLICATION NUMBER

54003933

APPLICANT: DAINIPPON PRINTING CO LTD;

INVENTOR: KODERA MASAO;

INT.CL.

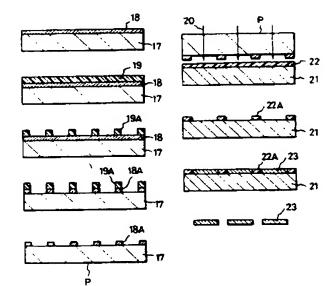
B01D 39/12 B07B 1/00 B07B 1/46

G03F 1/00

TITLE

METHOD OF PRODUCING METAL

FILTER



ABSTRACT:

PURPOSE: To produce a metal filter for sieving ultrafine particles having uniform holes and high aperture rate by an electroforming method on an electroconductive base plate using a photomask having a light-shielding material of interference fringe pattern obtained by the interference of laser light.

CONSTITUTION: In a transparent base plate 17 made of glass or the like there is provided a layer of a light-shielding material such as Cr or the like thereby to produce a mask original plate, and a phtotsensitive material layer 19 is applied on the layer 18. Then, an interference fringe pattern is baked on the layer 19, and developed to form a resist pattern 19A. Then, the exposed layer 18 is subjected to etching through the layer 19A. Thereafter, the resist 19A is exfoliated to obtain the object photomask P. Then, by use of the photomask P a fine diffraction grating pattern is baked on a photoresist layer 20 by ultraviolet rays 20, and developed to produce a resist pattern 22A. Then, a metal 23 is electroplated by using an ordinary electroforming method. Then, the metal 23 is exfoliated to obtain a metal filter having uniform ultrafine holes having a hole diameter of, for instance, 1µ or less, and a high aperture rate.

COPYRIGHT: (C)1980,JPO&Japio

DERWENT-ACC-NO:

1980-63061C

DERWENT-WEEK:

198036

COPYRIGHT 1999 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE:

Metal filter mfr. - involves forming fine pattern on photosensitive layer formed on conductive substrate through diffraction-grating photomask, developing, etc. JP-55-097220

PATENT-ASSIGNEE: DAINIPPON PRINTING CO LTD[NIPQ]

PRIORITY-DATA: 1979JP-0003933 (January 19, 1979)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO PUB-DATE LANGUAGE PAGES MAIN-IPC

JP 55097220 A July 24, 1980 N/A 000 N/A JP 87049094 B October 16, 1987 N/A 000 N/A

INT-CL (IPC): B01D039/12, B07B001/00, G03F001/00

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 55097220A

BASIC-ABSTRACT:

Mfr. of metal filter comprises (1) printing a fine pattern on photosensitive layer formed on a conductive substrate, through photomask, (2) developing the fine pattern to form resist pattern, (3) depositing metal on the conductive substrate having the resist pattern by electroforming method, and (4) stripping off the deposited metal from the substrate, in which the photomask having a light cutting material in an interference fringe pattern of laser light on one surface of transparent substrate is used as the above photomask.

The filter of the present invention has pitch about 2 mu m and opening dia. about 1 mu m, and may be used for sieving fine particles.

In an example, resist of about 1000 angstroms thickness was applied on the light cutting material layer (Chromium) of about 1000 angstroms thickness deposited on a transparent glass substrate by spinner. The resist which is photosensitive was printed by dual light flux interference light of argon laser for 10 min., and was developed, and afterward exposed chromium layer was chemically corroded, by which the resist was stripped off. Thus, photomask which has diffracting grating pattern of pitch about 2 mu m was obtd. Using this diffraction grating mask, the resist applied on the stainless steel substrate was printed with super voltage mercury-arc lamp, and was developed, and was plated with nickel. Thus, metal filter of thickness about 2 mu m was obtd.

TITLE-TERMS: METAL FILTER MANUFACTURE FORMING FINE PATTERN PHOTOSENSITISER LAYER FORMING CONDUCTING SUBSTRATE THROUGH DIFFRACTED GRATING PHOTOMASK DEVELOP

DERWENT-CLASS: J01 P43 P84

CPI-CODES: J01-F02D; J01-K04;

PAT-NO: JP355097220A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 55097220 A

TITLE: METHOD OF PRODUCING METAL FILTER

PUBN-DATE: July 24, 1980

INVENTOR-INFORMATION: NAME ABE, YASUYUKI NAKADA, TOMIHIRO TAKAHASHI, TATSUMI KODERA, MASAO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

DAINIPPON PRINTING CO LTD N/A

APPL-NO: JP54003933

APPL-DATE: January 19, 1979

INT-CL (IPC): B01D039/12, B07B001/00, B07B001/46, G03F001/00

US-CL-CURRENT: 210/504

ABSTRACT:

PURPOSE: To produce a metal filter for sieving ultrafine particles having uniform holes and high aperture rate by an electroforming method on an electroconductive base plate using a photomask having a light-shielding material of interference fringe pattern obtained by the interference of laser light.

CONSTITUTION: In a transparent base plate 17 made of glass or the like there is provided a layer of a light-shielding material such as Cr or the like thereby to produce a mask original plate, and a phtotsensitive material layer 19 is applied on the layer 18. Then, an interference fringe pattern is baked on the layer 19, and developed to form a resist pattern 19A. Then, the exposed layer 18 is subjected to etching through the layer 19A. Thereafter, the resist 19A is exfoliated to obtain the object photomask P. Then, by use of the photomask P a fine diffraction grating pattern is baked on a photoresist layer 20 by ultraviolet rays 20, and developed to produce a resist pattern 22A. Then, a metal 23 is electroplated by using an ordinary electroforming method. Then, the metal 23 is exfoliated to obtain a metal filter having uniform ultrafine holes having a hole diameter of, for instance, 1μ or less, and a high aperture rate.

COPYRIGHT: (C)1980,JPO&Japio

(19) 日本国特許庁 (JP)

①特許出願公開

⑫公開特許公報(A)

昭55—97220

⊕Int. Cl.³	識別記号	庁内整理番号	❸公開 昭和55年(1980)7月24日
B 01 D 39/12 B 07 B 1/00 1/46		6939—4 D 6439—4 D 6439—4 D	発明の数 1 審査請求 未請求
G 03 F 1/00		7447—2H	(全 4 頁)

匈金属フィルターの製造法

顧 昭54-3933

②出 願 昭54(1979)1月19日

70発 明 者 安部保之

20特

朝霞市膝折町2-9-2-1014

加発 明 者 中田富紘

小平市上水本町1708

70発 明 者 髙橋達見

東京都杉並区浜田山1-30-7

加発 明 者 小寺理男

東京都府中市片町1-10-6-

の出 願 人 大日本印刷株式会社

東京都新宿区市谷加賀町1丁目

12番地

個代 理 人 弁理士 小西淳美

明 組

1. 発明の名称

金属フィルターの製造法

1 毎 幹 種 束 の 範 囲

澤電性募板上に感光性材料を始 布した後、弦 感光性材料を 作して 歌 れ ト マスクを 介 して 歌 細 パ ターンを 焼 付け た 禄 、 現 像 し て レ ジスト パ ターン を 焼 付け た 禄 、 レ シスト パ ターンを 焼 で 窓 レ レ シスト パ ター ン を 活 を 版 上 に エ レ ク ト ロ フ オー ミング 法 に り 金 属 を 析 出 さ せ 、 析 出 か 全 服 造 す る 下 法 に ア イ ル ター と し て 、 上 記 ア イ ル ター と し て 、 透 明 基 仮 の ー の 打 あ の オ ト マ スク を 用 い る こ と を 等 / 知 の す る 全 属 フ イ ル ター の 割 遺 法 。

3.発明の詳細な税明

本祭明は、均一な目孔径を有し、開孔室の高い超級細粒子のふるいわけ用金属フィルターの 製造法に関するものである。

從来、粉磨、鉄鋼中の非金属介在物、額料、

研解判等のふるい分け、粒度分布制定用フィルターはニッケルまたは朝などの金度を、写真製版されたレジストパターンを有する課電性基板上に電気メッキすることにより製造されて知り、通常けょ〜ュョムの目孔のあいたフィルターであるが、必要に応じて目孔径ョム以下のフィルターも製造されている。

- しかしながら。レジストの写真創版に使用さ

れるフォトマスクは、通常、拡大された原図を カメラにより紹小させて所定のパターンがのつく られてある。大阪で破離がある。 を形成させるにはレンズの性能上吸取フィルター をみっため、目孔径 5 m以上ののからしたが、日孔径 5 m以上のかかした。 というないは、1 mのからした。 をみったは、1 mのからした。 をみったは、1 mのからした。 をみったは、1 mのからした。 をおいたは、1 mのからした。 をはないたが、1 mのからには、1 mののがには、1 mののがには、1 mののがには、2 mののでは、1 mのでは、1 mの

- 2 -

_ / _

仮から剝離し(第1図(c)もしくは第2図(c))、 レジスト剝膜後、さらにメッキして目孔係を縮 少する(第1図(d)もしくは第2図(d))ことで所 図の目孔径を有するフィルターを製造すること が行なわれるが、この万法により得られる導電 性茶板上のレジストパターンはビッチが大きく、 目孔径を縮小するため、開孔塞はますます低下 するという欠点を有している。

本祭明は、レザー光の干渉によつて得られる 干渉解パターンの課光性材料を有するフォトマスクを用い、選定性薬板上にエレクトロフォーミング法により上記フォトマスクパターンと同様で均一な超微細目孔径をもつ開孔率の高いふるい分け用金属フィルターを製造する万法を提供するものである。

以下、上記の本発明について図面を参照しつつ詳細に説明する。

無3 図はレーザー干渉によりフォトマスクを 製作するための光学系の一例を示す。第3 図に かいて11は、可干渉性のあるレーザー光の朶 生源である。13は、レーザー光の平行光線を

- *3* -

7.53 - 11

例えば、 He-Cd レーザーを用いた J 2 5 0 st の 光 ド よつて ビッテ / μ以下の回折格子パ ターンが容易に得られる。

用いる感光材料はレーザー光に感光するネガ型またはポジ型レジストのどちらでもよい。例えば、ポジ型レジストとしては商品名、AZ/1350(米国シップレー社製)、エAR(米国コダック社製)。OPPR(東京応化工能社製)がある。ネガ型レジストとしては商品名、EMR、ETPR、EPR(米国コダック社製)、ウェイコート(米国ハント社製)などの啓剤レジストがカラーム限アンモンを添加した水移性レジストがカス

フォトマスクを構成する導光性材料としては、例えば蒸着またはスパッタリングによつてえられるクロム、酸化クロム、酸化鉄などの数百~数千オングストロームの存填が適用される。

第4図は、本発明によるふるい分け用金属フィルダーの製造に用いるフォトマスクの製造法の一例を各工程別に示す模式断面図である。意

- 5 -

-- 特別255-97220(2)

透過光と反射光を1:/に分割するためのピームスプリッターである。 / 3 はピームスプリッターである。 / 3 は俗像するためのピーッター / 3 で分割された光束を再放射さるため、 / 4 は名反射されたレーザー光線を広げるもので、 で変貌の対物レンズである。 / 3 はレンズを乱光光を の がマスク原 架上に 静けた 成光材料 傷 / 4 に 単するのを防止するためにレンズの 焦点 距離に 骨かれたピンホール 根である。

第4 図は、第3 図の光学系によつて感光材料 階1 6 に無きつけられ、現像によつて得られる 干渉縞のフォトレジストバターンの一例を示す。

第1回は、第4回で焼きつけられた干渉はパ ターンを有するマスク原版をさらに90°回転して焼きつけ、現像によつて得られる回折格子レジストパターンを示す。

干渉縞パターンのピッチョは、第2回の二つの平行光線が結像する交叉角の、レーザー光線の成長をよとすると次式で表わされる。

$$a = \frac{\lambda}{2 \sin \left(\frac{\theta}{2}\right)}$$

$$-4 -$$

・図(a)はガラスなどの透明基板/ ?およびその 上にわけられたクロムなどの選光性材料場/ 』 を有するマスク原板を示す。第6図(b)はマスク 原版の観光性材料場/ 』上に感光材料場/ ?が 歯布されたもので、第3図の光学系によつて干 機(C)に示す如くレジストパターン/ ? A が形成される。 第4図(d)に示す如くとのレジスト 間/ ? A を介して、 翼光した遅光材料局/ 』をエッチ/**町。 ングし、 次いで、 第6図(c)に示す如くレジスト / ? A を制能すれば目的とするフォトマスクト が得られる。

また、図示しないが、海明基板上にわけた原 光材料層に上配レーザー光による機付けを形ない、現像して所留のレジストバターンを形成、ス た状態で、次にクロム等の避光材料を蒸煮し、スト がかタリング等の万法により積層し、レジすると を除去すると同時にフォトマスクを完成する。 といわゆるリフトオフ法によっても対作すること ができる。この場合には、前配方法と同じます での感光材料を使用して源光パターンの消転し たマスクの作成ができる。

- 6 -

特朝昭55-97220(3)

次に、第1回は、上記の如きフォトマスクP を用いて金属フィルターを製造する方法の一例 の各工程を模式的に示す断面図である。まず、 鎮 7 図(a)に示す如く。上記フォトマスクPを用 いて導電性基値は1上に設けたフォトレジスト 磨ュコに機細回折格子パターンを繋外光10で 焼きつける。しかる後篤1阕(b)に示す如く現像 するととによりレジストパターンユュムを得る。 **次いで。通常のエレクトロフォーミング法によ** り。 烤り図(c) に示す如く金属よりを電気メッキ し、ないで第2図(d)に示す如く放金庫23を剝 能することにより会員フィルターが製造できる。 上記にかいて用いられるフォトレジストは前記 のフォトレジストの他に遺紫外線用フォトレジ スト、例えば、ポリメテルメタアクリレート (P M M A)。ポリプチルメタアクリレートな どの使用も可能である。

. . -

• }

本発明による場合は、あらかじめフィルターの孔径は用いるフォトマスクパターンと一致させてあるので、メッキにより額少する必要はない。本発明によつて製作される金属フィルターの孔径はマスクパターンの孔径がそのまま維持

されるので、超段細で均一であり、ノロ以下が 可能である。開孔宝は従来のフィルターに比べ 非常に高い。

以下。図面を参照しつつ実施例を示して本祭明をさらに具体的に説明する。

要施例 /

-1-

を成布した(流布厚約 3 4)ステンレス基板上 に超高圧水銀灯で焼きつけ、現像様、ニッケルメ ッキして厚さ約 2 4 の金属フイルターを作製し た。

このフィルターはピッチ約34、目孔径約1 4の均一な孔をもち、最細粒子のよるい分け用 として使用できた。

実施例は・

突施例/でフォトマスクを権成する選光材料 暗のクロムを四塩化炭素、酸素の混合ガス零囲 気中でプラスマエンテングして同様の回折格子 マスクを作製した、このマスクを用い、同様に 金属フィルターを作製した。

実施例は

実施例/又はュにより、石英ガラス基板による回折格子マスクを作弊した。 この回折格子マスクを用い、ポリメチルメタアクリレート(PMMA)レジストパターンが設けられたスナンレス基板上にニッケルメッキして金属フイルターを作製した。

4 図面の簡単な説明

トロフォーミング法による会属フィルターの製造工程を模式的に示す断面図である。鎮はは、本発明に用いるフォトマスク作製のたかに一ザー干渉を起こさせる光学第3回の光学系には関いて得られる。鎮を図が終了し、本発明の一例を示すする。鎮を関いてある。鎮を関いて、本発明の方法により、第1の一例の各工程を検である。ないに示すがある。ないにより、本発明の方法により、ないに示すがある。

第1回かよび第2回はそれぞれ従来のエレク

/ /・・・レーザー先発生原

12・・・ピームスプリッター

/ 3 • • • 全反射ミラー

ノル・・・対物レンズ

/ s・・・ピンホール板

/ 6 · · · 感光材料層

/ 7 · · · 透明基板

/ 8 ・・・ 疲光性材料層

19.0.感光材料局

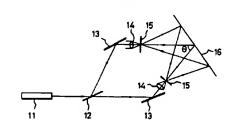
-10-

- 1 -

/ f A・・レジストパターン 20・・・紫外光 2 /・・・導電性基板 2 2 ・・・フォトレジスト層 2 2 A・・レジストパターン 2 3 ・・・会属

報 許 出 顧 人 大日本印刷株式会社 代理人 弁理士 小 西 淳 奏 (d) 3 (d) 3 (d) 3 (d) 3 (e) 3 (f) 3

第 3 図



4 M # 5 M

